

一関市立黄海小学校 学校便り

きのみ

令和5年
7月11日(火)
NO.9

文責：佐々木



4年ぶりのPTA親子レク



新型コロナが5類に移行され、少しずつ日常をとり戻しつつある中、PTAの学年親子レクが3年ぶりに開催されています。

これまでのところ、1・3・4年生は恒例の「野焼き作品作り」を5年生は「Ark館ケ森でのソーセージ作り」、そして6年生は環境整備作業が休止となっていた間放置されていた「池の清掃」に取り組みました。(2年生は10月に予定)

それぞれの学年で趣向を凝らした内容で行われている親子レク。名前のお通り、活動を通して親子や家族の絆が深まっている姿を見ると、心穏やかな、あたたかな気持ちになりました。

1・3・4年「野焼き作品づくり」

6/24(土) 体育館



5年「ソーセージ作り」

7/8(土) Ark館ケ森



6年「学校池の大掃除」

7/2(日) 学校池



校外学習

- 地域からの学び -

6月は各学年ともに校外に出かけて、学びを深める場面が多く見られました。
今回は1・2・4年生の学習についてお知らせします。

一年生

「Ark 館ヶ森」

鶏舎に入り、1人2個のたまごを拾ったり、20個のたまごの上に20kgのブロックが載る実験を体験したりしました。

また、鹿や小動物への餌やりやツリーハウスに上ったりと、時間いっぱい牧場の魅力を満喫しました。



二年生

「トマト農園」

地域のトマト農家（畑の先生）を訪れました。ビニールハウスで栽培されているたくさんのトマトを目の当たりにして驚きの声。その後、収穫したミニトマトを頬張ると「おいしい!」「甘酸っぱい!」と笑顔であふれていました。



四年生

「一関清掃センター」「脇田郷浄水場」

清掃センターでは、クレーンで運ばれるごみの迫力や手作業で行う分別の様子を見ることができ、自分たちにできることは何か考えることができました。

浄水場では、安全で安心な水がどのように届けられるのか、工夫について学びました。

